

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊小郡駐屯地
第 3 6 1 会計隊長 瀬川 清明

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
6S691TS00270		6SRD1AE0015 0001					
品名 または 件名							
太刀洗通信所空気調節装置保守点検							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使 用 器 材 名							
数 量	単位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指定	検査	包装
1.00	ST						
納地または工事場所			引 渡 場 所				
太刀洗通信所			太刀洗通信所				
搬 入 場 所			納 期 ま た は 工 期				
太刀洗 高田技官（内線8－938－220			令和8年9月18日（金）				

2 競争参加資格

次のいずれかであること
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊小郡駐屯地 第 3 6 1 会計隊事務室

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：実施しない。
入札日時場所：令和8年6月18日（木）10時00分 陸上自衛隊小郡駐屯地図書室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札参加資格者

- ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」が令和 7・8・9 年度のものでありかつ、「役務の提供等」に係る等級がD等級以上の者。
- エ 契約担当官等から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。
- オ 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- カ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は、製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- キ 原則、現に指名停止を受けている者の下請けについては認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合は、この限りではない。

(2) 入札の方法

- ア 同価の場合は抽選により決定する。予定価格に達しなかった場合は、再度入札を実施する。（郵便入札の場合は別示）
- イ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 1 0 パーセント（軽減税率対象品目については 8 %）に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときには、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず見積もった契約金額の 1 1 0 分の 1 0 0（軽減税率対象品目については 1 0 8 分の 1 0 0）に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 違約金

- ア 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみ

なし、落札価格の100分の5以上を違約金として徴収する。

イ 落札者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

ア 入札参加資格のない者又は参加制限されている者が行った入札

イ 入札金額、入札者氏名及び押印が判明し難いもの

ウ 入札執行時刻に遅延した入札

エ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 契約書作成の要否

ア 契約金額が100万円以上は請書、250万円を超える場合は契約書を作成する。

イ 適用する契約条項

「役務請負契約条項」

「談合等の不正行為に関する特約条項」

「暴力団排除に関する特約条項」

(6) その他

ア 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、「入札及び契約心得」を確認し入札書余白に「当社は入札及び契約心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と記載すること。

イ 入札関係委任を受けた場合は、入札前にあらかじめ委任状を提出すること。

ウ 郵便による入札の場合は、入札期日の前日17時00分（前日が土日祝日の場合は直近の平日）までに必着するように送付すること。その際、送付する封筒の表に「入札件名、令和8年6月18日の入札書在中」と明記するとともに、事前に下記担当まで電話連絡すること。

エ その他入札及び契約心得を厳守すること。

掲示場所：陸上自衛隊小郡駐屯地第361会計隊契約班事務室及び

西部方面会計隊ホームページ(<http://www.mod.go.jp/gsdf/wae/>)

オ 「資格審査結果通知書」写しを入札開始前までに提出すること。（FAX可）

カ 第7項第1号カの「資本関係又は人的関係のある者」については、「入札及び契約心得」を参照

キ 入札場所へのパソコン・タブレット・スマートフォン（画面サイズ6.8インチ以上）の持込は禁止

ク 最低価格の入札金額が契約担当官等が定める調査基準額に該当する場合は、入札価格の内訳書等といった積算資料等を提出していただくよう依頼する可能性があります。

ケ 積算資料等の提出に応じていただけない場合又は不十分な場合は、その旨説明を求める可能性があります。

コ 積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は、「契約の内容に適合した履行がなされないおそれがある」ものとして落札者とししない可能性があります。

(7) 公告掲示場所

小郡駐屯地会計隊、西部方面会計隊ホームページ

(8) 問い合わせ先

ア 住所等

〒838-0141

福岡県小郡市小郡2277

TEL (FAX) 0942-72-3161 (内線344)

イ 入札に関すること

第361会計隊 契約班 担当 轟 (内線347) メール: 361fin-wafin-wa@inet.gsdf.mod.go.jp

ウ 仕様等に関すること

太刀洗通信所 担当 高田 0946-42-2159 (内線220)

太刀洗通信所空氣調節裝置保守点検

件 名		太刀洗通信所空氣調節裝置保守点検									
図面名称		表 紙									
縮 尺	—	図面番号	1 / 3	作成年月日	令和8年5月29日						
業務隊長	管理科長	営繕班長	施設管理	営繕主任	管財主任	工事企画	営繕係	作成者			
陸上自衛隊 小郡駐屯地業務隊 管理科											

仕 様 書

1 件 名
太刀洗通信所空気調節装置保守点検

2 場 所
福岡県朝倉郡筑前町下高場字市沼1376-2 太刀洗通信所（A・B地区）
福岡県朝倉郡筑前町東小田字昭和（C地区）

3 概 要
太刀洗通信所における空気調節装置の保守点検整備
(1) 空気ヒートポンプパツケーリエアコン等（表-1.1及び1.2 保守点検機器一覧）の保守点検及び試運転調整
(2) 空気ヒートポンプパツケーリエアコン（表-2 部品交換機器一覧）の部品交換

4 一般事項
(1) 本役務に際しては、本仕様書、建築保全業務共通仕様書及び各製造メーカー機器取扱説明書に基つき実施する。
(2) 写真真帳は、作業前・作業後・主要な作業段階毎及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事用写真真帳に整理後、1 票提出する。なお、写真データについては、確実に消去すること。
(3) 作業中、他の箇所に汚損又は破壊等と及ぼした場合は、速やかに監督官に報告するとともに受注者の責任において速やかに現状復旧するものとする。
(4) 作業中の安全管理には十分留意し、事故等が発生しないよう万全を期す。
(5) 本役務に伴う通信所及び建物施設等への立入り、その他制限事項は、当通信所の諸規則に従うこととし、必要の都度監督官より指示する。
(6) 本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、監督官と協議した後、実施する。

5 特記事項
(1) 保守点検項目は、空気調節装置保守点検表（別冊）に定めるところによる他、メーカーの点検要領に基つき実施するものとする。
(2) 保守点検後、各稼働の吹き出し口の温度測定を実施し報告書提出すること。
(3) 各冷却塔の点検の際、フイルター及びビュ型スプレーナーの清掃を実施するものとする。
(4) 使用する部品はすべて新品かつ監督官の検査に合格したものを使用し、出荷証明書を提出すること。
(5) 作業完了後、保守点検内容に従った保守点検報告書を作成し、監督官に提出する。
(6) 要整備場所を発見した場合は、その旨結果報告書に記入すると共に、監督官にその修理方法について報告助言及び見積書を提出すること。
(7) 点検完了後、試運転及び完了検査を実施する。

表 - 1. 1 保守点検機器一覧(1)

建物 番号	建物名称	機 器 名	型 式	メーカー	形 式	電動機出力 (kW)	台数
1 隊舎		空冷ヒートポンプ用リフトコリフト型	リフト型	三菱電機	PUY-FP22NM2	PLFY-P38MG7×2	4.39
					PLFY-P43MG×3		
					PLFY-P43MG7		
					PLFY-P71EM8		
					PLFY-P38MG8	4.39	
19 局舎	空冷ヒートポンプ用リフトコリフト型	リフト型	三菱電機	PUY-FP22NM2	PLFY-P38MG7	4.39	1
				PLFY-P38MG8			
				P0Z-EPMP40SK4	0.8	1	
				PL-EP45A5	0.9	1	
				P0Z-EPMP45SK4	0.9	1	
				P0Z-EPMP22A10	2.2	2	
				P0Z-EPMP22A10	4.6	6	
				PL-PR140A13×2	3.1	2	
				PL-PR140A13×2	5.3	3	
				PLH-P20S30M-E	5.3	3	
空冷ヒートポンプ用リフトコリフト型	床置きリフ接続	三菱電機	P0H-P40S30M-E	PPAY-P700M-E	7.4	1	
			P0H-P40S30M-E	PPAY-P700M-E	7.4	1	
			P0H-P40S30M-E	PPAY-P700M-E	7.4	1	

表 - 1. 2 保守点検機器一覧(2)

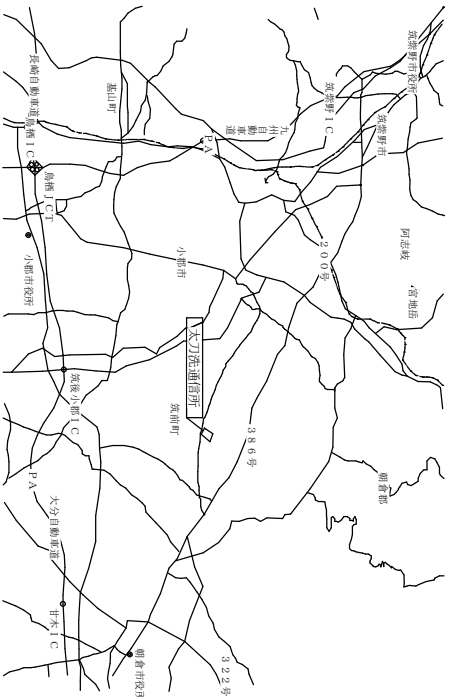
建物番号	建物名称	機 器 名	型 式	メーカー	形 式	電動機出力 (kW)	台数
19	局舎	〇〇〇〇〇〇型空気調和器	床置き〆台接続 床直取出し	三菱電機 P4H-FP50DM-E P4H-FP50DM-E1 P4H-FP50DM-E1 RAS-GP50SMJ3 RAS-GP50SMJ3 RAS-GP45SMJ3 RAS-AP16016	PPAN-FP50DM-E1 PPAN-FP50DM-E1 PPAN-FP50DM-E1 RG-PG50K3 ROIS-GP45K2 RO1-GP16K3×2 PL-E-EP125B×2 PPAN-FP40DM-A17×2 PPAN-FP40DM-A18×2 PPAN-FP40DM-A		

※室内機コンプレッサー機器

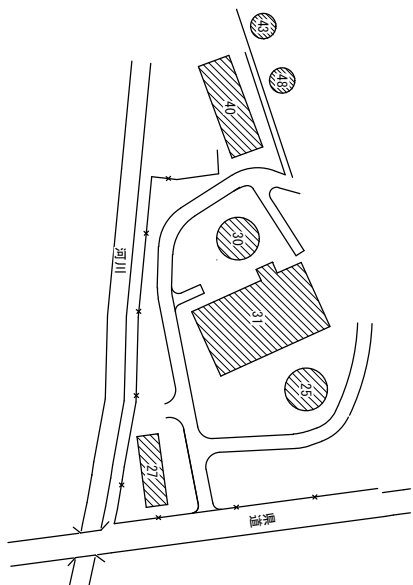
表 - 2 部品交換機器一覧

建物番号	建物名称	形 式	保守台数	交換部品
19	局舎	三菱電機 PFAV-P5600M-E1	3	室内機 VヘルF (B-54×2 レッド)
				室内機 VヘルF (B-40×2 レッド)
				室内機 VヘルF (B-41×2 レッド)
				室内機 VヘルF (B-55×2 レッド)
				室内機 VヘルF (A-44×1 レッド)
31	局舎	三菱電機 PFD-P4500M-E-6	4	室内機 VヘルF (A-55×1 レッド)
				室内機 VヘルF (A-55×1 レッド)
				室内機 VヘルF (A-55×1 レッド)
				室内機 VヘルF (A-55×1 レッド)
				室内機 VヘルF (A-55×1 レッド)

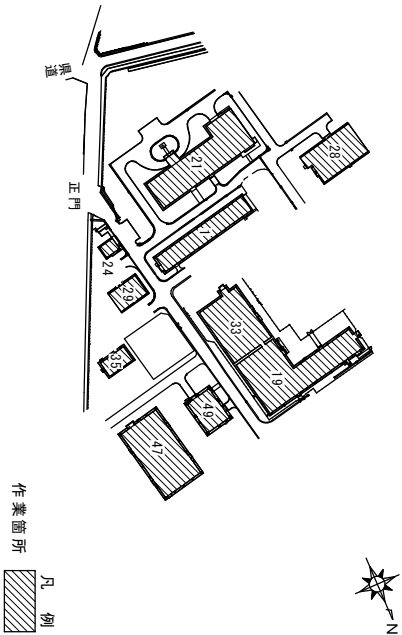
件 名	太刀洗通信所空気調節装置保守点検			
	図面名称 仕様書			
	縮 尺			
図面番号		2 / 3		作成年月日
縮 尺		—		令和 8 年 5 月 2 9 日



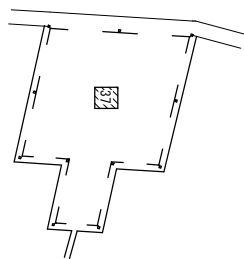
案 内 図 S=1：X



B 地区 配置図 S = 1：X



A 地区 配置図 S = 1：X



C 地区 配置図 S = 1：X

件 名	太刀洗通信所空調調節装置保守点検			
図面名称	案内図・配置図			
縮 尺	—	図面番号	3 / 3	作成年月日
陸上自衛隊 小郷駐屯地業務隊				令和8年5月29日
管理科				

太刀洗通信所空気調節装置保守点検表

(令和 8 年度)

チリングユニット点検表			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
1 基礎・固定部	① き裂、沈下等の異常の有無の点検。		
	② 固定金具の劣化、固定ボルトの緩みの有無の点検。		
	③ 防振材、ストッパー等の劣化、緩みの有無の点検。		
2 外観の状況			
ア 本体	腐食、変形、破損等の劣化の有無点検		
イ 保冷材	損傷及び脱落の有無の点検。		
3 内部の状況			
ア 熱交換機	ファンコイルの汚れ、損傷等の有無を点検する。		
4 付属品			
ア 温度計及び 圧力計	① 正常値を指示していることの点検。		
	② 取付け部等の漏れの有無の点検。		
	③ 汚れ及び損傷の有無の点検。		
イ 安全弁	漏れの有無及び作動の良否の点検。		
5 電気系統			
ア 操作及び動力 回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
イ 端子	緩み、変色及び破損の有無を点検。		
ウ クラウンヒーター	① 温度の異常の有無の点検。 ② 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
エ 盤	異物の付着、緩み及び変形の有無の点検。		
オ 電磁開閉器	劣化の有無、異音の有無の点検。		
カ 接地	① 断線及び緩みの有無を点検する。		
	② 接地抵抗を測定し、その良否の確認。		
6 保安装置			
ア 圧力開閉器	設定値で作動することを確認する。		
イ 吐出ガス温度 サーモ	作動の良否を点検する。		

チリングユニット点検表			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
ウ 断水リレー	作動の良否を確認する。		
エ インターロック	作動の良否を確認する。		
オ 冷水凍結防止サーモ	作動の良否を確認する。		
カ 可溶栓	変形、破損等の有無を点検する。		
7 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。		
	② 配管の損傷・接触・摩耗・腐食・へこみ等の劣化の有無を点検する。		
8 潤滑油系統	油の汚れの有無及び油量の適否の点検する。		
9 冷水及び冷却水系統	① 漏れの有無を点検する。		
	② 弁の開閉の良否を点検する。		
10 排水	通水試験を行い、流れに支障のないことを確認する。		
11 運転調整			
ア 音及び振動	異常のないことを確認。		
イ 主電源電圧及び電流	① 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。		
	② 主電流及び圧縮機電流が規定値内にあることを確認する。		
ウ 冷媒ガス	高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。		
エ 冷凍機油	油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。		
オ 熱交換状況	冷媒の液温、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。		
カ 自動制御	温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で確実に作動することの確認。		

冷却塔			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
1 基礎	① き裂、沈下等の異常の有無を点検する。		
	② 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無を点検する。		
	③ 防振装置の損傷等の劣化の有無を点検する。		
	④ 防振装置スットパーの緩み及び劣化の有無を点検する。		
2 外観の状況			
ア 本体	損傷、変形及び汚れの有無を点検する。		
イ 散水装置	① 損傷、変形、錆及び汚れの有無点検。		
	② 散水穴の目詰まりの有無の点検。		
	③ 散水管の回転が円滑であることを確認する。		
ウ 熱交換器 (密閉型に限る)	コイルの汚れ及び損傷等の劣化の有無を点検する。		
エ エリミネーター	損傷及び変形及び目詰まりの有無の点検。		
オ ルーバー	損傷、変形及び目詰まりの有無を点検。		
カ 充填剤	① スケール等の異物の付着状況を点検する。		
	② 目詰まりの有無を点検する。		
	③ 座屈、変形等の劣化の有無の点検。		
キ 骨組み及び脚	① 損傷、変形及び腐食等の劣化の有無を点検する。		
	② 固定金具の劣化、組立ボルトの緩みを点検する。		
ク 梯子及び点検扉	損傷、変形及び腐食等の劣化の有無を点検する。		
3 水槽			
ア 本体	① 内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。		
	② 水漏れがないことを確認する。		
	③ 水位が規定の位置にあることを確認する。		

冷却塔			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
イ 給水装置	ボールタップ等が確実に作動することを確認する。		
ウ ストレーナー	目詰まり及び損傷等の劣化の有無を点検する。		
エ フレキシブルジョイント	接続部の緩み、腐食等の有無の点検。		
4 送風機			
ア 羽根車	① 損傷、腐食等の劣化及び汚れの有無を点検する。		
	② 回転に支障のないことを確認する。		
イ ファンケーシング	損傷、腐食等の劣化の有無を点検。		
ウ 軸受	① 軸が円滑に回転することの確認。		
	② 油量の適否を点検する。		
エ 電動機	① 損傷、腐食等の劣化の有無の点検。		
	② 円滑に回転することを確認する。		
	③ 絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。		
オ ベルト	① 張り具合の適否を点検する。		
	② 損傷、摩耗の劣化の有無を点検。		
カ プーリー	損傷、摩擦等の劣化の有無を点検。		
5 散水ポンプ（密閉型に限る）			
ア 本体	汚れ及び損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。		
イ 電動機	① 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。		
	② 回転方向が正しいことを確認する。		
	③ 電流が定格値内であることを確認する。		
6 凍結防止装置	① サーモスタットが設定値で確実に作動することを確認する。		
	② ヒータの作動電流が定格電流以下にあることを確認する。		
	③ ヒータの絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。		

冷却塔			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
7 運転調整	① 電動機の回転方向が正回転であることを確認する。		
	② 音及び振動に異常のないことを確認する。		
	③ 電源電圧の変動が規定内にあることを確認する。		
	④ 運転電流が定格値以下にあることを確認する。		
	⑤ 散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。		
	⑥ 散水が均一に分解していることを確認する。		
	⑦ 水槽の水位が運転前、運転後の状態で正しいか確認する。		

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
1 基礎・固定部	① き裂、沈下等の異常の有無を点検。		
	② 固定金具の劣化、固定ボルトの緩みを点検する。		
	③ 防振材、ストッパー等の劣化、緩みの有無を点検する。		
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検。		
3 冷房切替え	補助電気ヒーター、加湿器の電源遮断をするとともに自動制御機器の切替え、作動確認を確実にを行う。		
4 暖房切替え	補助電気ヒーター、加湿器の電源投入並びに自動制御機器の切替え及び作動確認を行う。		
5 水系統			
ア 加湿用給水	① 弁の開閉を確認する。		
	② 漏れ及び汚れのないことを確認。		
イ ドレンパン	汚れ、さび、腐食等の有無を確認。		
ウ ドレン排水	本体のドレン排水確認を行い、支障のないことを確認する。		
6 電気系統			
ア 操作及び動力回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
イ 端子	緩み、変色及び破損の有無を点検。		
ウ 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。		
エ クラנקケースヒーター	通電、発熱状態の異常の有無を確認。		
7 送風機			
ア Vベルト	弛み、亀裂、摩耗等の有無を点検。		
イ 軸受	音、振動等の異常の有無を点検する。		
ウ 羽根	汚れ及び損傷等の有無を点検する。		
キ 電動機	回転方向が正回転であることを確認。		
8 エアフィルター			
ア ろ材	詰まり、損傷等の有無を点検する。		
イ 枠	損傷等の劣化の有無を点検する。		

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
9 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。		
	② 配管の損傷等の有無を点検する。		
10 熱交換器	ファンコイル及び凝縮器の汚れ、損傷等の有無を点検する。		
11 加湿器	① 作動の良否を確認する。		
	② 汚れ、損傷等の有無を点検する。		
12 保安装置			
ア インターロック	① 冷却水ポンプの接点及びフロススイッチ接点の作動の良否を点検する。		
	② 電気ヒーターの場合、通電は送風運転と連動して作動することを確認する。		
イ 圧力開閉器	作動の旅費を確認する。		
ウ 可溶栓又は安全弁	ガス漏れ及び変形の有無えお点検。		
エ 温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無を点検。		
オ 過熱防止器	作動の良否を確認する。		
カ 圧力計	指示値が正常であることを確認する。		
13 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、圧力制御、容量制御等が設定値で作業する。		
14 運転調整			
ア 電源電圧	① 供給電源電圧に異常のないことを確認する。		
	② 運転時における電圧変動が規定値内にあることを確認する。		
ウ 運転電流	① 主電流及び圧縮機電流が定格以下にあることを確認する。		
	② 送風機の電流に異常がないことを確認する。		
	③ 電気ヒーターの電流が定格値にあることを確認する。		
	④ 加湿器の電流に異常がないことを確認する。		
エ 冷凍機油	汚損劣化及び油量の適否を点検する。		

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機			
点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判定	備 考
オ 熱交換状況	冷媒、冷却水、温水及び吹き出し空気の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。		
カ 除霜装置	検知作動並びに四方弁動作の良否を点検する。		
キ 音、振動	異常のないことを確認する。		

入札書

件名 (規格)	太刀洗通信所空気調節装置保守点検 (仕様書のとおり)
金額	¥
履行期限	令和8年9月18日
履行場所	太刀洗通信所 (福岡県朝倉郡筑前町下高場字市沼1376-2)

上記について、入札条項及び入札等参加者心得を承諾の上、入札します。
また、暴力団排除に関する誓約事項に定める事項に誓約します。

令和8年 月 日

分任契約担当官陸上自衛隊小郡駐屯地
第361会計隊長 瀬川 清明 殿

(住所)

(会社名)

(代表者名)

⑨

(代理人)

⑨

委 任 状

年 月 日

分任契約担当官

陸上自衛隊小郡駐屯地

第361会計隊長 瀬川 清明 殿

住 所

会 社 名

代表者名

今般、 について、
令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間、
を代理人と定め、下記権限を委任します。
なお、委任解約した場合には連署の上、届け出ます。

記

- 1 入札書提出の件
- 2 見積書提出の件
- 3 契約締結の件
- 4 物品納入の件
- 5 代金請求の件
- 6 代金受領の件
- 7 その他上記委任事項に関する一切の件

令和 年 月 日

委 任 者

受 任 者